

平成31年2月24日

平成30年度糖尿病対策成果発表会

かけはしネットワーク能美

かけはしネットワーク能美
芳珠記念病院

臼倉 幹哉

平成30年度かけはしネットワーク能美の活動内容

① 毎月1回の協議会開催(平成31年2月で第74回)

② 事例検討会

平成30年10月24日 インスリン治療の症例
特別講演:金沢大学 大家理恵 先生

③ 糖尿病サポートナースの養成

第3期生の養成を開始(平成30年9月27日)

④ 糖尿病かけはしチェック*の改訂

* 基幹病院での合併症評価システム

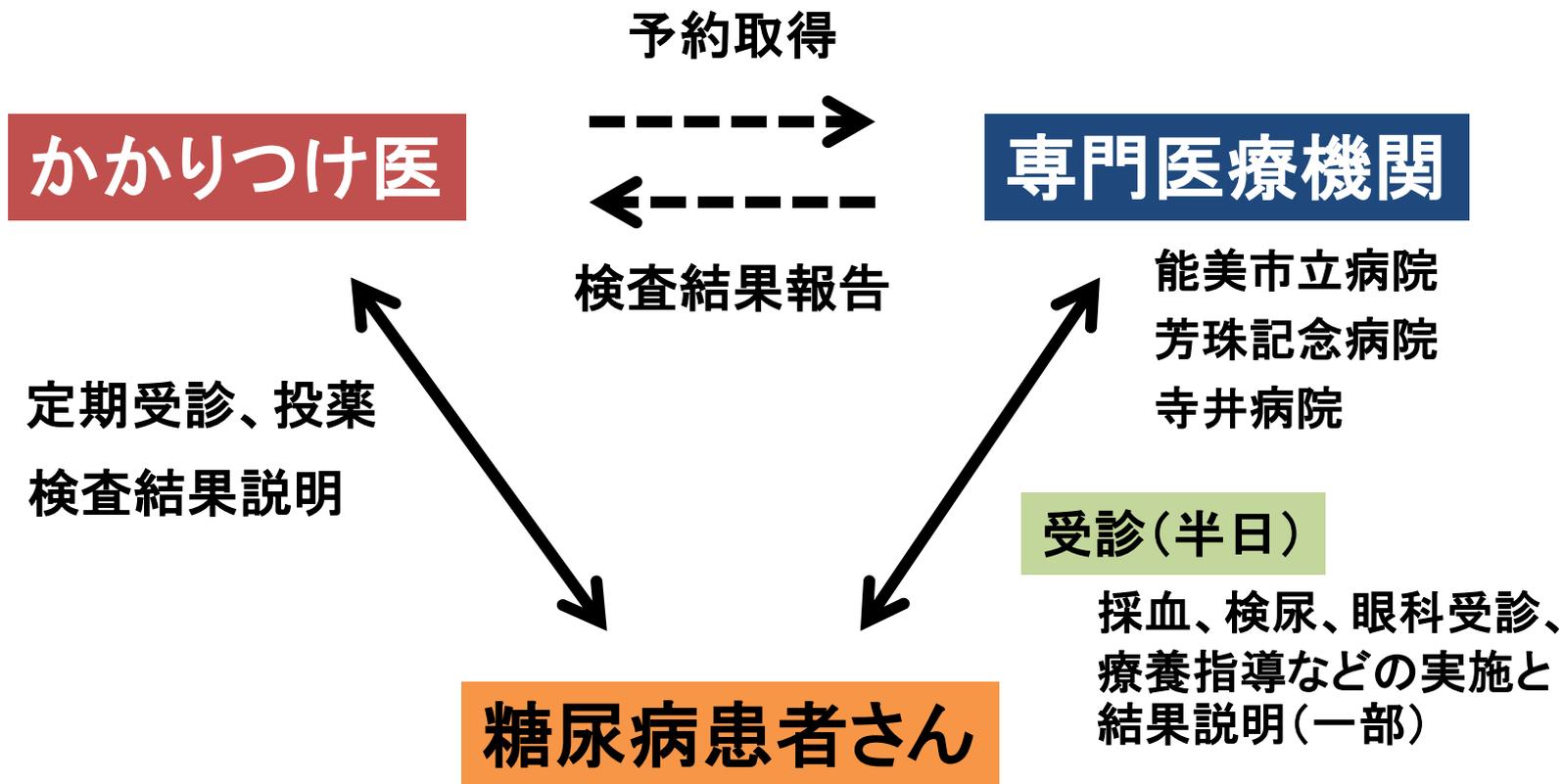
⑤ 市管理栄養士による栄養指導

⑥ 特定健診における尿中アルブミン測定を導入

糖尿病かけはしチェックについて

糖尿病かけはしチェック

かかりつけ医で通院中の糖尿病患者の合併症評価を、
専門医療機関への1回の受診で、まとめて実施する制
度。H26年9月より運用開始。



検査内容

基本セット

採血、検尿（尿中アルブミンを含む）

栄養指導、療養指導（足チェック）

→ 必ず実施

眼科受診（眼底検査）

心電図、ABI、頸動脈エコー

空腹時インスリン or 血中Cペプチド

実施済みの場合は
結果添付で省略可

追加検査

抗GAD抗体、腹部CT、心エコー、頭部MRI、
神経伝導速度

糖尿病かけはしチェックの実績

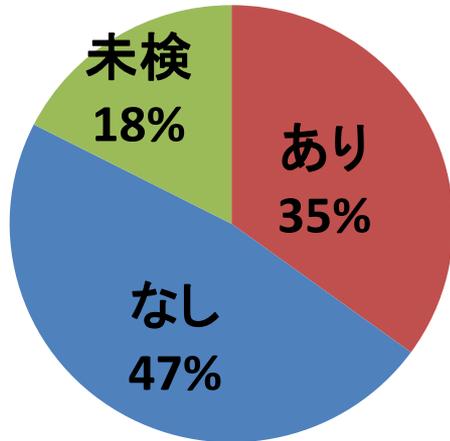
期間：H26年9月～H30年10月

患者背景

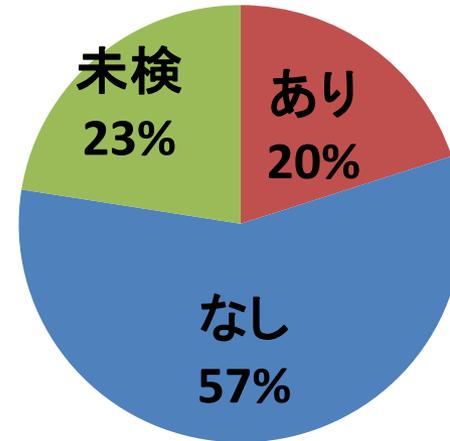
延べ利用者数	67名
実人数	40名
リピーター(2回以上利用)	15名
性別	男性：20名 女性：20名
平均年齢(歳)	70±7 (49～84歳)
罹病期間(年)	10.2±9.4
病型	2型：38名 SPIDDM：2名
BMI(kg/m ²)	24.1±3.0
初回HbA1c(%)	7.8±1.3

糖尿病合併症の頻度 (n=40名)

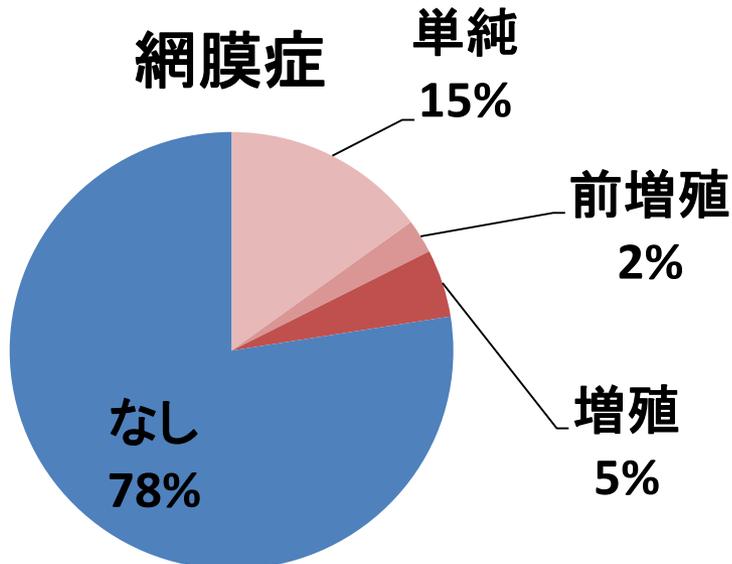
末梢神経障害



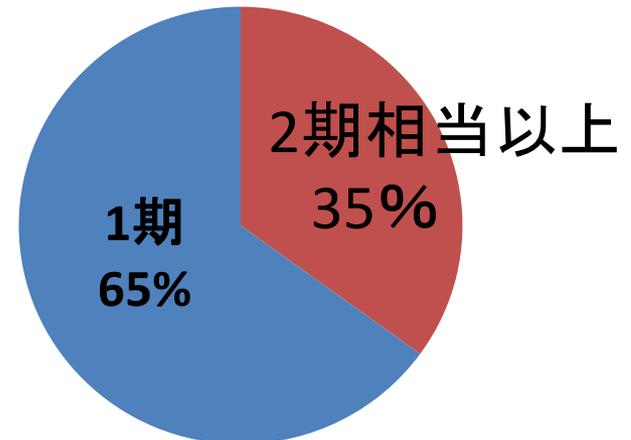
自律神経障害



網膜症

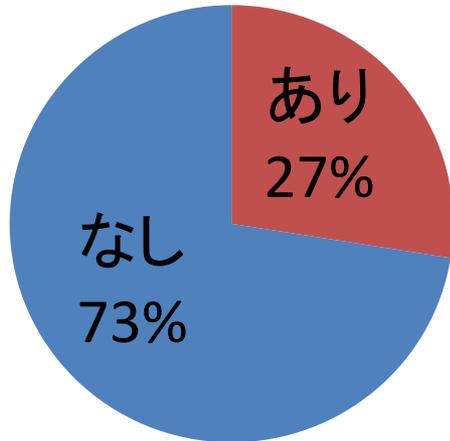


腎症



糖尿病合併症の頻度 (n=40名)

大血管障害



【大血管症】

- ・ 陳旧性脳梗塞 7名
- ・ 陳旧性小脳梗塞 2名
- ・ 内頸動脈サイフォン部狭窄 1名
- ・ 陳旧性心筋梗塞 1名

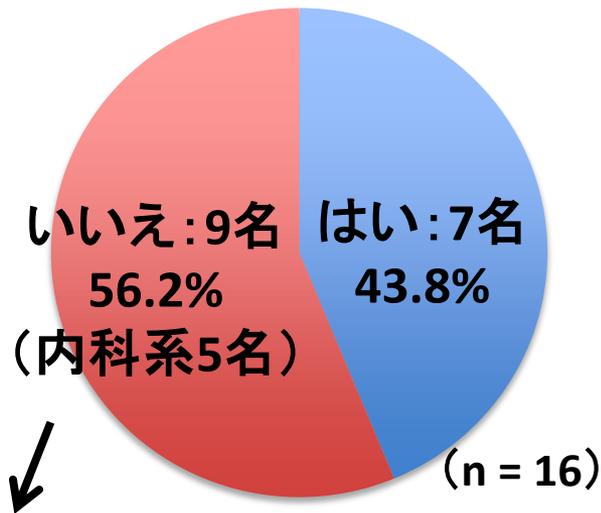
【オプション検査で発見された疾患】

- ・ 副腎偶発腫瘍(非機能性)
- ・ 膵管内乳頭粘液性腫瘍(画像検査で経過フォロー)
- ・ 慢性糸球体腎炎(IgA腎症疑い)
- ・ 緑内障

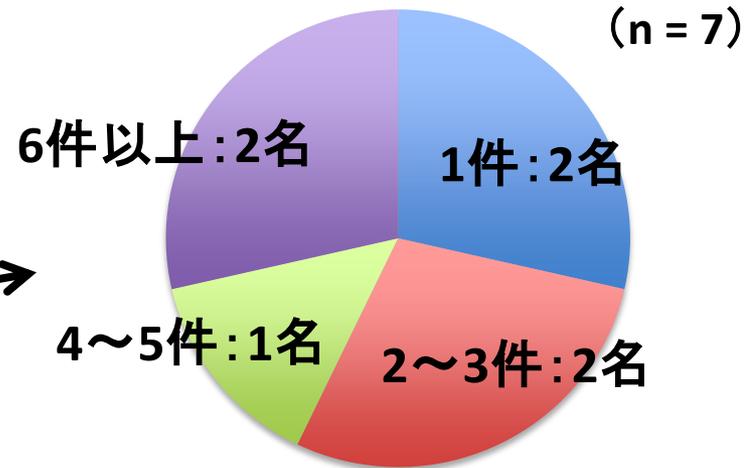
糖尿病かけしチェックアンケート

能美市医師会17名に依頼、16名より回答(H29年10月)

Q1: かけしチェックを利用
したことがありますか？



Q2: 利用件数と良かった点は？



Q3: 利用しなかった理由は？

対象者なし(糖尿病診療を行っていない等)。

患者の負担が大きい(費用・時間
等) 首院で実施して、不足分のみ他院へ依
頼者の希望なし。

合併症の評価が可能。

療養指導・栄養指導が有
用
専門医の意見や示唆が有用。

Q4: 今後の要望・改善点

経済的・時間的負担への配慮

啓発や周知

患者や紹介医へのメリットが見えない

糖尿病かけはしチェック改訂

利用者の負担軽減（経済的・時間的）

- ① 必須検査項目の見直しと簡略化
- ② かかりつけ医データでの代用可能項目を拡大
- ③ 能美市在住の方への費用助成開始

必要書類を添えて申請すると、合併症検査費用の2分の1(上限5,000円)を1人年1回まで助成

ポスター、チラシ等のリニューアルと啓発

- ① 医師会の会合での説明（理事会・臨時総会）
- ② 関連用紙をセットにして各医療機関へ配布

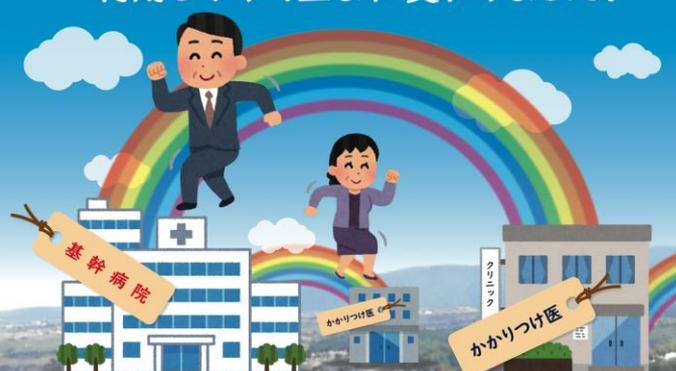
啓発用ポスター

糖尿病で通院中の方へ

あなたの
糖尿病治療を
サポートします

詳しくは
かかりつけ医の
先生にご相談
ください。

大好評!「糖尿病かけしチェック」が、
利用しやすく生まれ変わりました!



「糖尿病かけしチェック」とは
糖尿病の病状の評価や生活状況の聞き取り、合併症の
検査を、半日にまとめて実施する能美市独自の制度です。

能美市にお住まいの方は、一定の条件を満たせば、検査費用の一部について、能美市の助成が受けられます。

がけしネットワーク能美

糖	尿	病	で
通	院	中	の
か	た	はい? 	へ

大好評!「糖尿病かけしチェック」[※]が、
利用しやすく生まれ変わりました!

① renew 検査項目とオプションの設定を見直しました。ご希望により
検査の費用や時間など、ご負担を減らすことも可能です。

② renew 能美市にお住まいの方は、一定の条件を満たせば、検査費用の
一部について、能美市の助成が受けられます。

詳しくは「別紙
パンフレット」を
参照ください。

※ 病状の評価や生活状況の聞き取り、合併症の検査を、半日にまとめて実施する能美市独自の制度です。

こんなかたにオススメです!

 はあ〜…
がんばっているのに数値が
改善しないなど、治療に行き
詰まっているかた

 いそがしいからね
過去に合併症検査を受けた
ことがない、または、最近受け
ていないかた

がけしネットワーク能美

特定健診での尿中アルブミン測定について

糖尿病腎症病期分類と治療方針

病期	尿アルブミン値 (mg/gCr) or 尿蛋白値 (g/gCr)	GFR (eGFR) (ml/分/1.73m ²)	治療方針
第1期 (腎症前期)	正常アルブミン尿 (30未満)	30以上	腎症進行防止
第2期 (早期腎症期)	微量アルブミン尿 (30 ~ 299)	30以上	腎症進展阻止 腎症寛解 心血管合併症予防
第3期 (顕性腎症期)	顕性アルブミン尿 (300以上) or 持続性蛋白尿 (0.5以上)	30以上	腎症進行抑制 透析導入抑制 心血管合併症予防
第4期 (腎不全期)	問わない	30未満	腎不全進行抑制 心血管合併症予防 透析導入準備
第5期 (透析療法期)	透析療法中		透析治療 心血管合併症予防

糖尿病治療ガイド2016-2017. 文光堂, 2016.

糖尿病 最新の治療 2016-2018. 南江堂, 2016.

尿中アルブミン測定と事後対応

尿中アルブミン (mg/g・Cr)

30mg/g・Cr 未満

異常なし

30mg/g・Cr 以上 = 要精査

通院なし

通院あり

測定対象

◎ 集団健診

過去2年間

HbA1c \geq 6.5%

◎ 医療機関健診

糖尿病治療者

糖尿病もしくは
腎専門医受診

診断確定と
治療・管理開始

主治医へ精査依頼

尿中アルブミン再検
眼科受診等

診断確定と治療内容見直し

かけはし
チェックの利用



H29年度尿中アルブミン測定(随時尿)

対象と方法

能美市特定健診で下記の①かつ②を満たした393名に、随時尿を用いて尿中アルブミン測定(mg/gCr)を実施した。

- ①糖尿病で治療中もしくは過去2年間の健診でHbA1c \geq 6.5%
- ②健診当日の尿蛋白定性検査が陰性もしくは疑陽性

尿中アルブミンと検尿結果

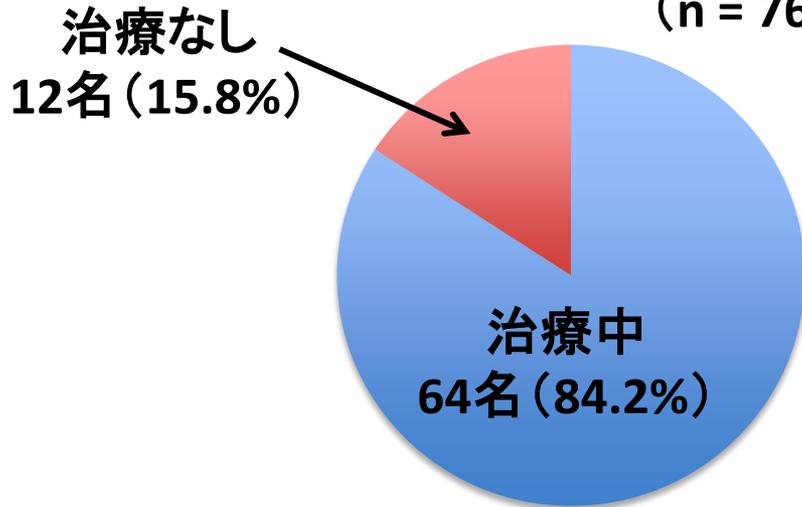
(n = 393)	尿中アルブミン値(mg/gCr)		
	30未満	30~299	300以上
尿蛋白			
陰性	282名	60名	3名
疑陽性	35名	13名	0名
計	317名	73名	3名

尿中アルブミン陽性者76名(19.3%)

尿中アルブミン陽性者の治療・事後対応状況

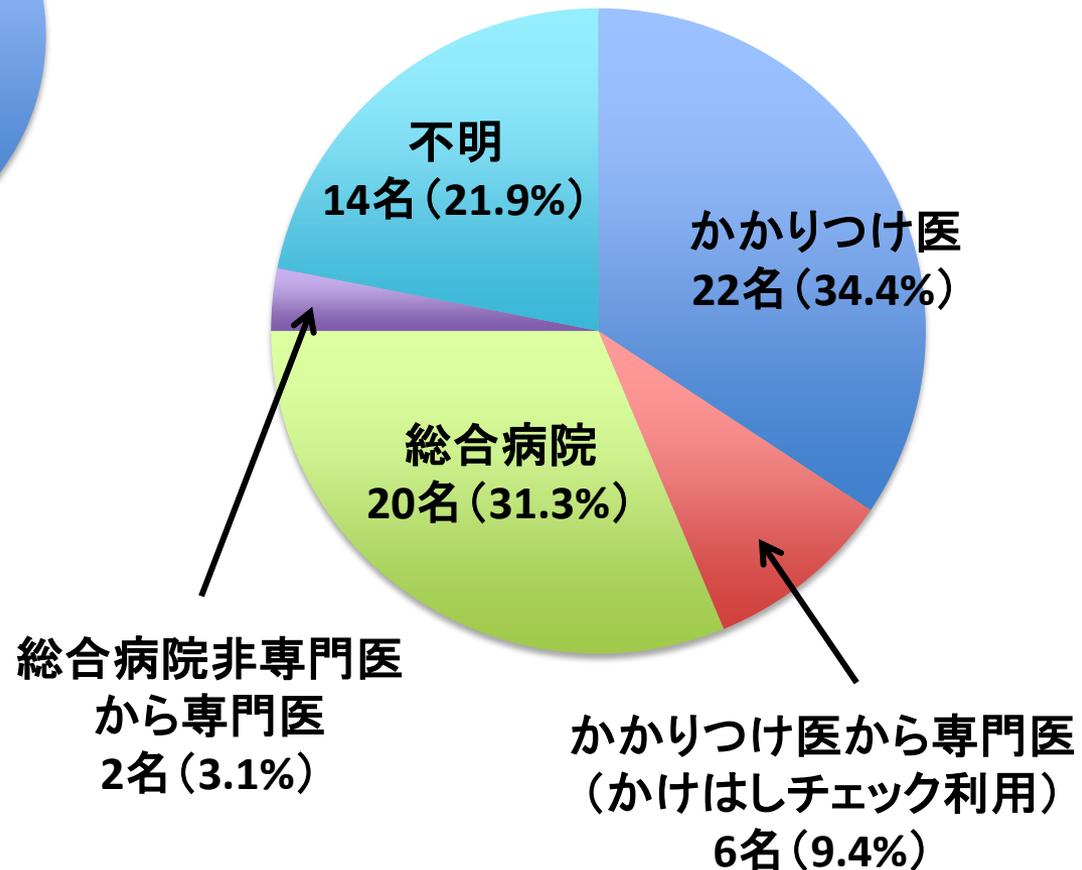
糖尿病の治療状況

(n = 76)



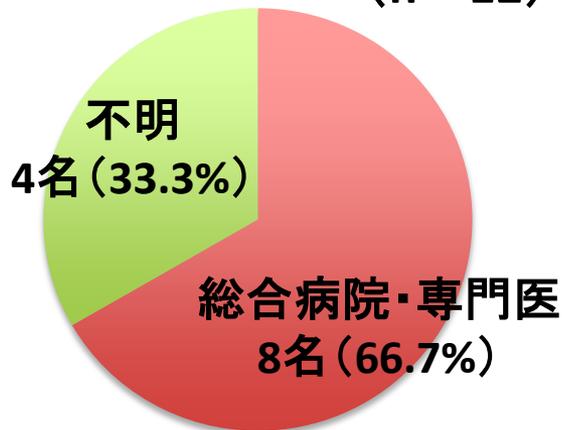
治療者の通院先・事後対応先

(n = 64)

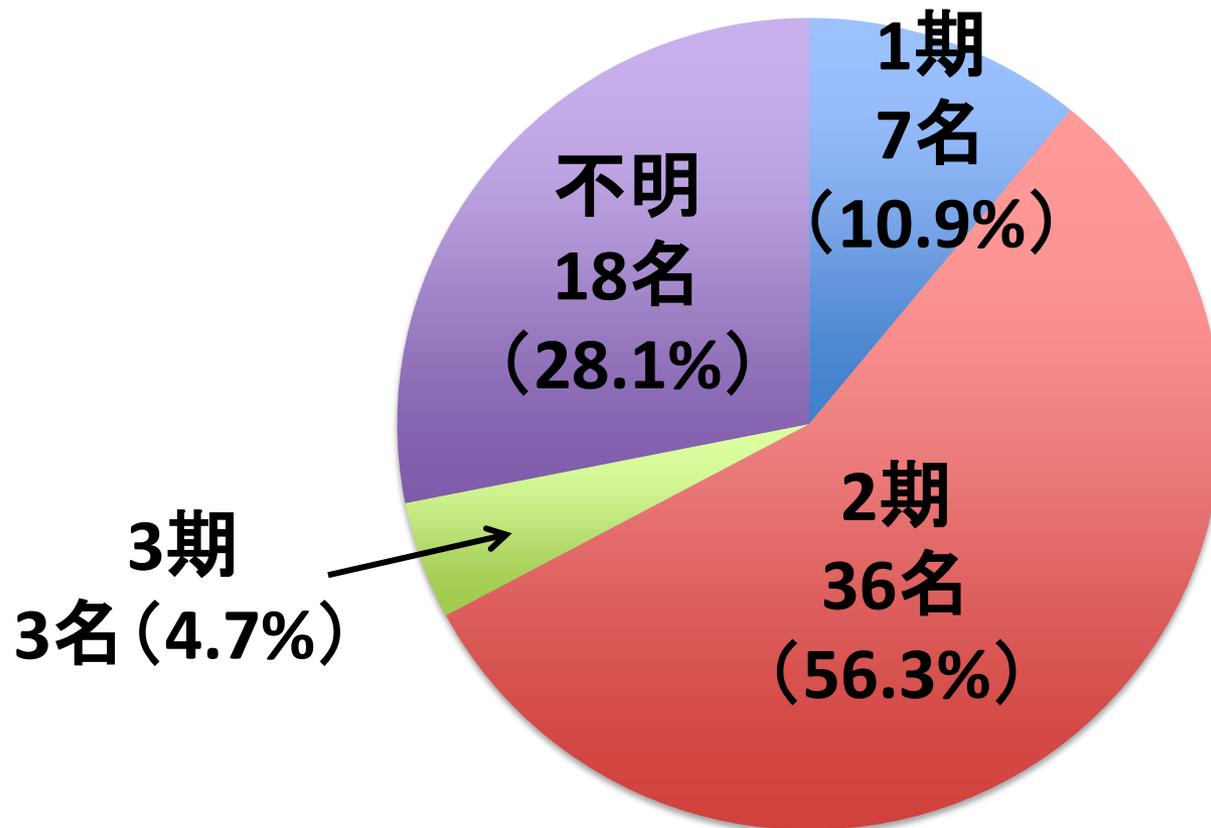


未治療者の事後対応先

(n = 12)



糖尿病治療中で尿中アルブミン陽性者の腎症病期診断 (n = 64)



傾向と対策

- ✓ 尿中アルブミン陽性者は、糖尿病治療の有無に関わらず、専門医への受診や合併症精査に繋がる傾向が見られた。

→ 治療の開始や、見直しの契機として有用。

- ✓ 尿中アルブミン測定は日差変動、条件によるばらつきが多く、健診でのデータは偽陽性の可能性も否定できない。

→ 確実な事後対応による評価と、その結果に基づいた確かな事後指導が必須。

糖尿病サポートナースについて

糖尿病サポートナース(H26年～)

対象

能美市の医療機関・介護施設に勤務する看護師

目的

①糖尿病に対する苦手意識の解消

②糖尿病患者と上手に関われるようになる

率直な質問への回答の仕方や療養指導など、実践的な内容を学ぶ

③能美市で糖尿病診療に関わる看護師のネットワークを形成する

方法

計7回の講義(各1時間)を受講する。

修了者には「糖尿病サポートナース」の認定証と修了バッジを交付。

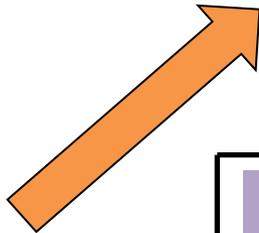
修了バッジデザイン



修了者数: 計34名(H26年15名、H27年19名)

糖尿病サポートナースと糖尿病関連看護師 資格の位置づけイメージ

本人の意欲に応じて
受講を目指す。



日本糖尿病療養指導士 (CDEJ)

糖尿病看護認定看護師

専門的内容、受験資格が厳格

石川糖尿病療養
指導士 (CDE石川)

系統的内容、
地域のレベルアップ

糖尿病サポート
ナース

実践的内容、苦手意識の解消
地域での看護師ネットワーク形成

第3期糖尿病サポートナーズの養成開始

- ◎ 講義は2ヶ月に1回で計5回とし、年度をまたぐスケジュールへ。
- ◎ グループワークを設定(予定)。
- ◎ 募集医療機関を基幹病院、かかりつけ医、介護施設、訪問看護へ。

	日時	内容・タイトル	講師
①	H30年9月27日	明日から使える糖尿病の基礎知識	芳珠記念病院内科 若山 綾子(糖尿病専門医)
②	H30年11月15日	明日から使える糖尿病薬物治療の基礎知識	芳珠記念病院薬剤部 中川 貴史(CDEJ)
③	H31年1月17日	私の栄養相談	石川県立中央病院栄養管理室 安井 典子
④	H31年3月14日	療養指導・運動療法	能美市立病院看護師 今井恭子 G Hills 藪越明子 芳珠記念病院 堀川絢加
⑤	H31年5月	グループワーク	未定

糖尿病サポートナース修了者および受講者数

年度	所属機関				合計
	かかりつけ医	基幹病院	介護施設	訪問看護	
平成26年度 (日中開催)	9名	6名	-----	-----	15名
平成27年度 (夜間開催)	9名	3名	7名	-----	19名
平成30年度 (夜間開催中)	4名	26名	3名	3名	36名

第3期生は基幹病院からの参加者が多い傾向。

訪問看護ステーションからの参加もあり。

糖尿病地域医療連携のイメージ図

～Key Wordは「繋がる」～

能美市

糖尿病かけはし
チェック

患者
意欲

DM

重症

専門医療機関



診療所

積極的

糖尿病サポート
ナース



軽症

IGT

軽症DM/IGTの
フォロー依頼

受診勧奨
新規例・中断例・
尿中アルブミン陽性例

栄養指導依頼

軽症DM/IGTの
フォロー依頼



消極的?

保健・行政

病・診・市のハイブリッドケア